

2016年11月7日

関係各位

株式会社ウェルス・スクエア

## 投資一任運用サービス「ファンドラップ」提供開始について

株式会社ウェルス・スクエア（代表取締役社長：竹崎竜二、以下「当社」）は本日より、株式会社福岡銀行（頭取：柴戸隆成、以下「福岡銀行」）を投資一任契約の締結の代理業務を委託する金融機関として、投資一任運用サービス「ファンドラップ」の提供を開始しました。

「ファンドラップ」は、お客様の資産運用に関する考えをもとに、適切な資産配分を提案し、お客様に代わって専用投資信託を組合せて運用を行い、定期的に運用報告を行う投資一任運用サービスです。当社は、地域のお客様と強い絆を持つ地域金融機関とともに、広く地域のお客様に専門性の高いファンドラップのサービスを提供し、お客様のお役に立ちたいと考えています。

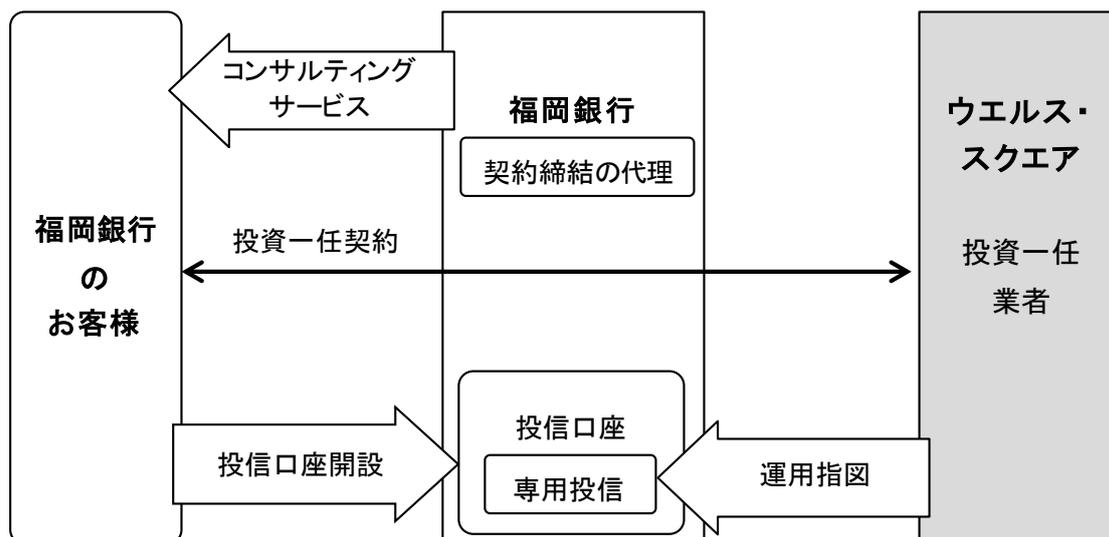
福岡銀行は、地盤である九州のお客様に多様な金融サービスを提供していますが、それらの商品・サービスに加えて、お客様のお考えやリスク許容度に基づく新たな運用スタイルを提供し、お客様の資産管理（ふ殖やす・のこ守る・のこ遺す）を末永くサポートしていきたいとしています。

そのような両社のお客様への思いが合致したことから、今般、当サービスを開始することとなったものです。当社は、福岡銀行とともに、経済の低成長や低金利が続く投資環境の中でお客様のニーズに沿った中長期の安定的な資産運用サービスを提供し、お客様のライフステージに沿った資産管理に貢献していきます。

なお、地域金融機関に投資一任契約締結の代理業務を委託し、投資一任運用サービスを提供するという本サービスは、わが国初の取り組みです。

### <当サービスのスキーム>

当サービスでは、福岡銀行がお客様と当社との投資一任契約締結の代理業務を行い、当社が投資一任業者として運用指図を行います。



<ファンドラップの概要>

契約対象	個人のお客様
契約金額	500万円以上1万円単位
運用開始日	契約締結日が各月1日~15日の場合:翌月1日 契約締結日が各月16日以降の場合:翌月16日
専用投資信託	以下の7本が「ファンドラップ」専用投資信託となります。 ファンドラップ(ウエルス・スクエア)日本株式 ファンドラップ(ウエルス・スクエア)債券・安定型 ファンドラップ(ウエルス・スクエア)債券・成長型 ファンドラップ(ウエルス・スクエア)外国株式 ファンドラップ(ウエルス・スクエア)外国債券 ファンドラップ(ウエルス・スクエア)REIT ファンドラップ(ウエルス・スクエア)オルタナティブ
運用コース	リスク許容度(保守、やや保守、中位、やや積極、積極の5パターン)とオルタナティブ投資の有無の選択に応じて、上記の専用投信の組み合わせによる計10コース。
運用報告	3、6、9、12月の末日を基準とする運用報告書を作成。
投資顧問報酬	お客様の運用資産の時価評価額に対して、最大で年率1.35%(消費税等込み、税抜き:1.25%)を乗じた額をお支払いいただきます。

以上

<株式会社ウエルス・スクエアについて>

野村グループの野村アセットマネジメント株式会社と野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー株式会社、金融ITソリューションを提供する株式会社野村総合研究所の三社均等出資により2016年1月に設立された資産運用会社です。ファンドラップ・サービスの業務プラットフォームを構築し、ファンドラップの投資運用およびサービスの提供を行います。